

令和元年度海老名市高齢者虐待対策地域連絡会報告書

日時：令和元年6月26日（水）15時～16時

会場：海老名市役所7階705会議室

出席委員 11名（欠席2名）

桐生会長、藤田副会長、市川委員、渡邊委員、加藤委員、鈴木委員、
國弘委員、藤澤委員、羽太委員、金光委員、見渡委員

事務局（保健福祉部6名、基幹型地域包括支援センター2名）

江成保健福祉部長、鶴間保健福祉部次長（福祉担当）、
地域包括ケア推進課：大島保健福祉部参事（兼）課長、
田中主幹兼係長、国原、高村
基幹型地域包括支援センター：石井、石川

1. 開 会

2. 委嘱状交付

江成部長から委嘱状を交付

3. 正副会長選出

委員より会長に桐生委員、副会長に藤田委員を推薦する案を受け、
異議なく了承が得られたため両氏が選出された。

4. 議事

（1）海老名市高齢者虐待対応の基本的な流れについて

資料1に基づき、事務局（基幹型）より説明。

（2）平成30年度高齢者虐待報告について

資料2、3に基づき、事務局（市）より説明。

- ① 元妻による介護放棄及び金銭搾取であると判断し分離を行った事例
→質疑応答なし

② 高齢者施設での施設及び不適切な介護を指導した事例

(委員)：施設として介護度が高い人を支援するスキルが無いように感じる。サービス付き高齢者住宅での対応は無理なのではないか。

(事務局)：入所者の介護度が高くなってしまっているので、施設も家族と他の施設の検討を調整している。

③ 虐待の判断には至らなかったが不適切な状況を指導する事例

(委員)：受診をさせてもらえないというのはどういうことなのか。

(事務局)：施設には医者や看護師がいるため、施設内で対応できることは行っている。

5. 閉 会